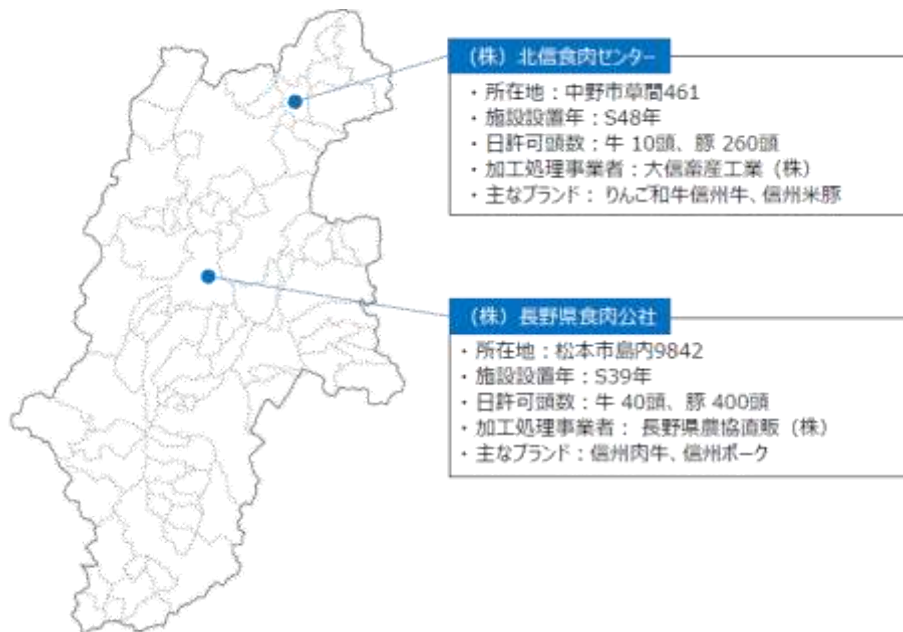


松本食肉処理施設移転候補地の選定について

現在松本市島内にある食肉処理施設は施設整備から60年を迎え、老朽化が著しいなどの理由により、現在JAグループを中心に食肉処理施設の移転先を探索中です。

長野県内の多くの市町村が立候補することが予想されます。麻績村は地下水の確保が課題となりますが、交通アクセスの良さが評価されると思われます。村として食肉処理施設移転候補地に立候補を検討しています。



候補地の選定条件(最低限必要な条件)

- ①敷地面積が2ha(20,000㎡)以上確保できること
- ②地下水が利用できること
 - ※松本の既存施設における1日当たりの水の使用量：430ト
 - 大量の水が必要であり上水道利用では使用料が高額となるため
- ③処理水の河川放流が可能な河川が近隣にある等、排水先が確保できること

★候補地が複数あった場合には「交通アクセス」等の諸条件を勘案して優先順位をつけ検討されます。

- ・最新鋭の施設は密閉型で匂いや騒音等は周辺に漏れない
- ・食肉処理施設全体で100名程度の雇用がある